

地球温暖化対策実施状況報告書

令和 7 年 7 月 30 日

香川県知事 殿

報告者

住所 香川県高松市郷東町字新開587番地1
 氏名 香川県赤十字血液センター
 所長

井出 真

香川県生活環境の保全に関する条例第94条第5項の規定により、地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況について、次のとおり報告します。

事業者の主たる業種	84 保健衛生
事業者の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第1号に該当する事業者 <input type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第2号に該当する事業者
事業の概要	採血業及び医薬品販売業
事業所の名称及び所在地	別紙1のとおり
地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況	様式2のとおり
実施状況の公表予定年月日	令和 7 年 8 月 1 日
実施状況の公表の方法	インターネットの利用により公表する。 公表場所：香川県赤十字血液センターのホームページ
連絡先	担当部署 総務課 担当者 松原 左咲子 電話番号 087-881-1500 FAX番号 087-882-8163 電子メールアドレス y-kagawa@kagawa. bc. jrc. or. jp

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

事業所の名称及び所在地

No.	名称	所在地	種類
(1) 第一種エネルギー管理指定工場等及び第二種エネルギー管理指定工場等			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
(2) その他の事業所			
7	香川県赤十字血液センター	高松市郷東町字新開587番地1	
8	香川県赤十字血液センター丸亀町出張所	高松市丸亀町13-3	
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			

地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況

実施期間		令和 6 年度					
温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容		電力デマンド監視システムにより、節電及び省エネルギーに努める					
温室効果ガスの吸収等	温室効果ガスの排出の抑制の量の削減実績	区分			実施年度（令和 6 年度） 二酸化炭素換算(t)		
		<input type="checkbox"/> 森林の整備等			t-CO ₂		
		<input type="checkbox"/> 経済的手法の活用			t-CO ₂		
		グリーン電力証書の購入			t-CO ₂		
		グリーン熱証書の購入			t-CO ₂		
		オフセット・クレジットの購入			t-CO ₂		
		国内クレジットの購入			t-CO ₂		
		J-クレジットの購入			t-CO ₂		
		非化石証書の購入			t-CO ₂		
		合 計			① t-CO ₂		
温室効果ガスの排出の抑制	区分		基準年度 (令和 4 年度)	目標年度 (令和 7 年度)	対基準 年度比 (%)	実施年度 (令和 6 年度)	対基準 年度比 (%)
	温室効果ガス 排出量		(二酸化炭素換算(t))② 281 t-CO ₂	(二酸化炭素換算(t)) 280 t-CO ₂	99.6	(二酸化炭素換算(t))③ 254 t-CO ₂	90.4
	<input checked="" type="checkbox"/> 差引排出量 A		(二酸化炭素換算(t))② 281 t-CO ₂	(二酸化炭素換算(t)) 280 t-CO ₂	99.6	(二酸化炭素換算(t))③-① 254 t-CO ₂	90.4
	<input type="checkbox"/> 原単位排出量 A/B						
	温室効果ガス排 出量と密接な関 係を持つ値 B						
排出量等の 増減理由		排出係数の変更のため					
特記事項							

(注)

- 「基準年度」欄及び「目標年度」欄には、地球温暖化対策計画書（当該計画書を変更した場合にあっては、変更後の地球温暖化対策計画書）に記入した数値を転記すること。
- 「温室効果ガスの吸収等」欄については、これらの措置を実施したときは該当する□にレ印を記入し、「二酸化炭素換算(t)」欄に値を記入すること。
- 「増減理由」欄については、実施年度の数値が基準年度の数値よりも増加・減少した理由（計画期間の最終年度に係る報告にあっては、削減目標が達成できた・達成できなかった理由を含む。）を記入すること。
- 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容」欄に記入したもののはかに、地球温暖化の防止のために取り組んだこと等を記入すること。

【別表2】

(令和6年度)

事業所名 香川県赤十字血液センター

エネルギーの種類		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
		数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C			
燃料	原油(コンデンセートを除く)		kL			kL				
	原油のうちコンデンセート(NGL)		kL			kL				
	揮発油(ガソリン)		kL			kL				
	ナフサ		kL			kL				
	灯油		kL			kL				
	軽油		kL			kL				
	A重油		kL			kL				
	B・C重油		kL			kL				
	石油アスファルト		t			t				
	石油コークス		t			t				
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)	t			t				
	石油系炭化水素ガス		千m ³			千m ³				
	可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)	t			t				
	その他可燃性天然ガス		千m ³			千m ³				
その他の燃料	石炭	原料炭	t			t				
	一般炭		t			t				
	無煙炭		t			t				
	石炭コークス		t			t				
	コールタール		t			t				
	コークス炉ガス		千m ³			千m ³				
	高炉ガス		千m ³			千m ³				
	転炉ガス		千m ³			千m ³				
	都市ガス	0.028	千m ³			千m ³		0	0.1	
	小計①								0.1	
電気			エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (千m ³)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
			数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
	産業用蒸気		GJ			GJ				
	産業用以外の蒸気		GJ			GJ				
	温水		GJ			GJ				
	冷水		GJ			GJ				
	小計②									
			エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
			数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
	一般送配電事業者が維持し、及び運用する電線路を介して供給された電気									
	その他		上記以外の買電		千kWh		千kWh			
	自家発電			千kWh		千kWh				
	小計④									131.8
合計(t-CO ₂)		⑤=①+②+③+④							131.8	

電気事業者・排出係数(t-CO₂/kWh)： 四国電力 0.000464

【別表2】

(令和6年度)

事業所名 香川県赤十字血液センター丸亀町出張所

エネルギーの種類			エネルギー使用量		販売されたエネルギーの量		H=E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
			数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F		
原油 (コンデンセートを除く)			kL			kL		
原油のうちコンデンセート(NGL)			kL			kL		
揮発油 (ガソリン)			kL			kL		
ナフサ			kL			kL		
灯油			kL			kL		
軽油			kL			kL		
A重油			kL			kL		
B・C重油			kL			kL		
石油アスファルト			t			t		
石油コークス			t			t		
石油ガス	液化石油ガス(LPG)		t			t		
	石油系炭化水素ガス		千m ³			千m ³		
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t			t		
	その他可燃性天然ガス		千m ³			千m ³		
石炭	原料炭		t			t		
	一般炭		t			t		
	無煙炭		t			t		
石炭コークス			t			t		
コールタール			t			t		
コークス炉ガス			千m ³			千m ³		
高炉ガス			千m ³			千m ³		
転炉ガス			千m ³			千m ³		
燃料								
小計 ①								
			エネルギー使用量		販売されたエネルギーの量		H=D-F (千m ³)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
			数値 D	単位	数値 F	単位		
都市ガス			千m ³			千m ³		
小計 ②								
			エネルギー使用量		販売されたエネルギーの量		H=D-F (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
			数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F		
産業用蒸気			GJ			GJ		
産業用以外の蒸気			GJ			GJ		
温水			GJ			GJ		
冷水			GJ			GJ		
小計 ③								
エネルギーの種類			数値 D	単位		数値 F	単位	H=D-F (千kWh) 二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
電気	一般送配電事業者が維持し、及び運用する電線路を介して供給された電気	昼間買電	107	千kWh			千kWh	107 49.6
		夜間買電		千kWh			千kWh	
	その他	上記以外の買電		千kWh			千kWh	
		自家発電		千kWh			千kWh	
小計 ④								
合計 (t-CO ₂) ⑤=①+②+③+④								
49.6								

電気事業者・排出係数(t-CO₂/kWh) : 四国電力 0.000464

【別表5】

(令和6年度)

香川県赤十字血液センター

事業所名	自動車 エネルギー使用量・台数											
	ガソリン (kL)		軽油 (kL)		LPG (t)		都市ガス(CNG) (千m ³)		その他			
	台数(台)		台数(台)		台数(台)		台数(台)		台数(台)			
	総台数	軽自動車	総台数	軽自動車	総台数	軽自動車	総台数	軽自動車	総台数	軽自動車	総台数	軽自動車
香川県赤十字血液センター	16.33	11	10	13.71	6	6						
合計	16.33	11	10	13.71	6	6						

エネルギーの種類	エネルギー使用量			単位発熱量		二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 A	単位	熱量 (GJ) B=A×C	数値 C	単位	
ガソリン	16.33	kL	545.42	33.4	GJ/kL	37.40
軽油	13.71	kL	520.98	38.0	GJ/kL	35.91
LPG		t		50.1	GJ/t	
都市ガス(CNG)		千m ³			排出係数 数値 D	
						t-CO ₂ /千m ³
合計						73.31

※ LPGの液体密度は、一般に0.50～0.60kg/lですが、デフォルト値として0.56kg/lを用いても構いません。

(数値把握の方法)

燃料法（直接、燃料使用量を把握する方法）によるもの

燃費法（車両の燃費と走行距離により燃料使用量を把握する方法）によるもの

その他の方法 ()

集計表

区分	令和6年度 (t-CO ₂)
エネルギー起源二酸化炭素の排出量（別表2）	181
自動車の使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量（別表5）	73
エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出量	

合計	254